

○ 委員長報告

4月臨時会本会議で報告された経済企業委員長報告は、以下のとおりです。

令和3年4月臨時会

経済企業委員長報告

報告いたします。

当委員会に付託されました議案の審査結果は、お手元に配付されております委員会審査報告書のとおりでありまして、いずれも原案のとおり可決決定されました。

審査の過程では、一部の委員から、飲食店への時短要請が全県に拡大となり、県内経済に大きな影響が予想されるが、県は事業者支援にどう取り組むのかとただしたのであります。

これに対し理事者から、新型コロナの影響が長期化し、多くの業種が厳しい経営環境にある中、県では、市町と連携し、時短要請に応じていただいた飲食店に対して売上高に応じた協力金を支給するほか、飲食店に限らず、その取引先や観光業、タオル・紙加工業など、外出自粛やイベントの中止等により影響を受ける幅広い事業者を対象に、えひめ版応援金を創設し、一定の売上減少に応じた支援を行うこととしている。

県として、何としても感染拡大を抑え込まなければならない中、県内事業者には、非常に厳しい対応を強いることになるが、これら協力金と応援金を活用することにより、事業継続できるよう、支援に取り組んでいきたい旨の答弁がありました。

このほか、えひめ版応援金事業の対象、営業時間短縮等協力金事業の周知などについても論議があったことを付言いたします。

以上で報告を終わります。